

令和5年度 事業計画概要

障がい者支援施設 島牧慈光園 定員（生活介護55名 施設入所支援50名）

1. 事業方針

人権擁護と利用者の意思決定を基本とした、質の高いサービスと安心と安全な生活の提供に努め、障がい者総合支援法・児童福祉法の基本理解と障がい福祉サービス報酬改定に伴う運営基準の解釈を遵守し、感染症対策、業務継続に向けた取組、ハラスメント対策、虐待防止、認知症対応力向上、災害時の地域連携強化等の推進により信頼される施設運営を目指します。

2. 今年度の重点目標

利用者の高齢化が加速しており、それに伴う誤嚥、転倒、精神不安などのリスクが高くなっていることから、身体機能の維持、及び感染症予防・対策の体制並びに医療との支援強化を図り健康管理に努めます。権利擁護の推進を目的とした支援を展開します。

3. 利用者・職員の状況（人数等）

(1) 利用者の状況

生活介護事業	定員	55名	4月1日予定人員	男28名女26名	計54名
施設入所支援	定員	50名	4月1日予定人員	男23名女26名	計49名
短期入所事業	空床型		4月1日予定人員	未定	

(2) 職員数の配置

職 種	配置人員
施設長	1
サービス管理責任者	1
支援員	26
看護師	1
医師	[1][]は嘱託
栄養士	1
調理員	5
事務員	2
合計	37[1]

4. 設備等の更新、修繕等予定

- ・平成23年度大規模修繕後12年を迎え、小破修理等を状況に応じ修繕を行います。
- ・浄化槽タンクの2層目と3層目間の外壁に亀裂があり、隙間ができてきている為の修繕工事を予定しています。

5. その他

なし。

令和 5年 3月 28日
社会福祉法人 徳美会
理事長 徳野 幸代

令和5年度 事業計画概要

共同生活援助 かりば寮 定員 5名

1. 事業方針

グループホームで生活する障がい者の方に、地域での生活を送れる様、日常生活（食事の提供、健康管理、金銭管理）での支援、余暇活動その他の意思決定を尊重しながら地域貢献ができる様支援し、障がい福祉サービス報酬改定に伴う運営基準の解釈を遵守し、感染症対策、業務継続に向けた取組、ハラスメント対策、虐待防止、認知症対応力向上、災害時の地域連携強化等の推進により信頼される施設運営を目指します。

2. 今年度の重点目標

利用者の意思決定が出来るよう支援し、就労者への自立へ向けて日常生活の充実を図りながらサービスの提供を行います。

世話人・バックアップ施設は、提供するサービスの質の評価を常に行いながら、その改善・向上に努めます。

3. 利用者・職員の状況（人数等）

(1) 利用者の定員

共同生活援助 定員 5名 4月1日予定人員 男5名 計 5名
(日中活動：就労者2名・島牧慈光園生活介護5名)

(2) 職員数の配置

職 種	常勤・非常勤	配置人員
管理者	非常勤兼務	1
サービス管理責任者	非常勤兼務	1
支援員	非常勤兼務	5
世話人	常 勤	1
計		8

4. 設備等の更新、修繕等予定

備品等が劣化し破損した物から随時更新していきます。

5. その他

なし。

令和 5年 3月 28日
社会福祉法人 徳美会
理事長 徳 野 幸 代